

「AMG協議会ニュースは、AMG協議会各部署からAMG全職員への情報発信を目的としています」

2022
No.066
10月号

AMG News!

October



上尾中央医科グループ
AGEO MEDICAL GROUP

編集・発行人 AMG協議会総務部 広報室 <http://www.amg.or.jp>
〒362-0075 埼玉県上尾市柏座1-10-3-58 TEL:048-773-1113 FAX:048-773-7116
監修/(株)寿エンタープライズ 制作/(株)博愛社

日本代表 NEWS!



埼玉上尾メディックス

2022 AVCカップ女子大会初優勝!

8月21日~29日にフィリピン(マニラ)で開催されました2022 AVCカップ女子大会に埼玉上尾メディックスから佐藤優花選手、山崎のの花選手、山中宏予選手が出場。日本代表は今大会を全勝で初優勝を果たし、山中選手がベストミドルブロッカー賞を受賞しました!いよいよ10月29日より開幕するV.LEAGUEでも、3選手の活躍にご期待ください!!



左:山崎のの花選手、中央:山中宏予選手、右:佐藤優花選手

山中宏予選手コメント

AVCカップでの応援、本当にありがとうございました。様々な媒体を通して応援して頂けたことを聞いて、すごく嬉しい気持ちでいっぱいです!

今回、AVCカップで日本が初優勝しました。そのチームの一員にいられたこと、本当に誇りです。スタッフの方々、選手の皆さん、関係者の方々に支えられて思い切りプレーすることが出来ました。ベストミドルブロッカー賞をいただいたことは自分の自信にして、リーグ戦に向けて、メディックスの一員として頑張ります!!
今後ともよろしくをお願いします。

各選手のプロフィール、佐藤選手、山崎選手のコメントは公式サイトにてご確認くださいませ!



第77回 国民体育大会 いちご一会とちぎ国体へ関東代表として出場!

8月27日、東京都・武蔵野の森スポーツプラザにて開催されました国民体育大会・関東ブロック大会へ埼玉県代表として埼玉上尾メディックスが出場し、山梨県、千葉県を下し、関東代表として本大会への出場を決めました。

1回戦

- | | | |
|------------------|-------------------------|---------------|
| ○埼玉県(埼玉上尾メディックス) | 2 (22-25, 25-15, 25-18) | 1 山梨県(山梨中央銀行) |
| ●代表決定戦 | 2 (25-15, 25-13) | 0 千葉県(順天堂大学) |



蓮田市制50周年記念事業「バレーボールインビテーションマッチ」

8月6日、蓮田市総合市民体育館パルシーにて蓮田市制50周年記念事業としてバレーボールインビテーションマッチ(対NECレッドロケッツ)が開催されました。

山口京子蓮田市長の始球式で始まり、身長195cmのサンティアゴ選手が高さのある速攻を決めると会場に駆け付けた約2,000人の観客からは大きな歓声がありました。たくさんのご来場ありがとうございました!



試合後には蓮田市内の小学生を対象にバレーボール教室が行われました



表彰者紹介

看護本部

「看護功労者知事表彰」受賞

笛吹訪問看護ステーションおひさま 所長 長田 啓子



この度、第44回山梨県看護大会において、令和4年度看護功労者知事表彰をいただきました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、3年ぶりの開催となりました。

私の座右の銘である「患者さんの想いに寄り添う」を肝に銘じて、看護人生を歩んで参りました。患者さんからの喜びの言葉に励まされ、時には共に涙を流したりもしました。今後も患者さんの想いに寄り添う看護に努めていきたいと思えます。

ここまで支えてくれた家族、支えて下さった職場の上司、同僚、周囲の皆様のお陰だと思っております。心より感謝申し上げます。

コロナ禍で厳しい状況にありますが、これからも社会に貢献できるように頑張っていきます。



「千葉県看護協会会長賞」受賞

船橋総合病院 三浦 英美



この度、千葉県看護協会会長賞という大変名誉ある賞をいただきました。現在、主任ケアマネとして看護師資格もフル活用しながら当院を退院される患者様、地域の皆様に安心して療養生活を送っていただけるよう多職種間で連携を図りながら支援を行っております。

今後も地域医療、福祉に看護師ケアマネは不可欠と痛感しております。微力ながらも今後も継続的に自己研鑽に努め、病院・地域に貢献出来るよう精進していきたいと思えます。



AMG Nursing Team

『2022年度 看護マネジメント研修』申込受付中!

2024年度の診療報酬・介護報酬の同時改定を見据え、地域包括ケアシステム構築に向けた看護管理者が取り組むべき課題について公益社団法人日本看護協会 副会長の齋藤 訓子氏をお招きし、ご講演いただきます。

日 程	2022年12月17日(土)
時 間	10:00~12:00(2時間)
対 象	認定看護管理者教育改定ファースト・セカンド・サードレベル修了者 看護管理者



『2022年度 医療安全管理者養成研修』9月20日から申込受付開始しました!

医療安全管理者養成研修を2023年1月7日(土)よりオンライン研修で開講します。
お申込みはホームページからとなっております。多くの方のご応募をお待ちしております。

教育目的	医療安全管理者として、安全管理業務を遂行するために必要な知識・技術を習得する
研修期間	2023年1月7日(土)~2月25日(土) 計7日間(40時間)
申込期間	2022年9月20日(火)~11月30日(水) ※定員になり次第締切りとさせていただきます
定 員	50名
受講料	64,000 円

『2022年度 認定看護管理者教育課程ファーストレベル』閉講しました!

5月20日から始まったファーストレベル研修が8月26日に20日間の全日程を終え閉講しました。昨年に続きオンラインで実施し、終盤にはCOVID-19感染の第7波が猛威を振り、所属施設が大変な状況でありましたが、受講者は6教科目のレポートを書き上げました。

また、オンラインでも受講者間で交流が図れるよう時間を設けました。受講者からは、「他施設の管理者と繋がりを持つ良い機会となった」、「同じ苦労をしている仲間と話すことができ、一人じゃないと思えた」などの意見が聞かれ、良い機会となりました。今後は、研修で得た気づきや知識を、現場で発揮してくれることを期待します。

『2022年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベル』が開講しました!

9月2日よりセカンドレベル研修が開講しました。今年度から新たに「ヘルスケアシステム論Ⅱ」の講師に参議院議員の石田 昌弘氏をお迎えいたしました。また、12月から始まる「統合演習Ⅱ」の合間に「バランススコアカードの活用方法」に関する特別講義を取り入れ、演習へのサポート体制を強化しております。



人財開発室

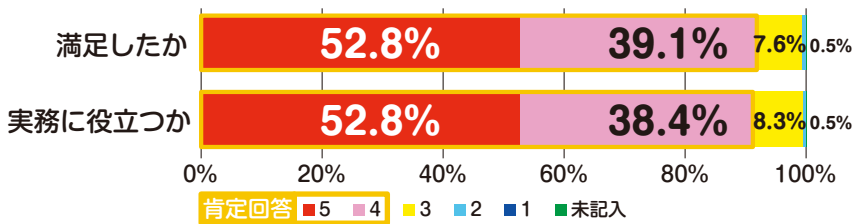
2022年度 AMG係長以上全体研修会 人を育てる人事評価 詳細報告

2022年6月30日(木)に、AMG係長以上全体研修会を開催しました。今年度のテーマは「人を育てる人事評価～正しく知って、正しく評価～」です。講師は昨年引き続き、株式会社エイトドアより下田静香氏をお迎えしました。

今回の研修会の目的は、AMGで実施している人事評価の本来の目的を学び、人事評価に取り組めることです。当日は、1,149名の管理職がオンラインより参加しました。

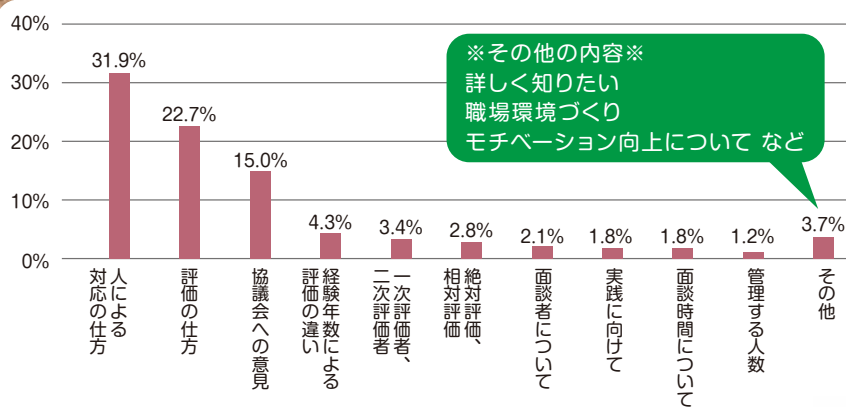
今号では、受講者より届いた声をご紹介します。

研修会報告書より



▲講師 下田 静香氏

研修会報告書へ寄せられた、疑問・講師への質問をカテゴリ形式でご紹介します



▲AMG協議会より参加の様子



▲上尾中央総合病院より参加の様子

係長以上全体研修会を、当日ご参加いただいた方向けへアーカイブ配信しております。動画は、AMGポータルより視聴が可能です。

研修内容の振り返りや再確認としてご活用ください。

アーカイブ
配信中！



2022年度 AMG係長以上全体研修会 フォローアップ研修会(オンライン)

開催のお知らせ

今年度も、係長以上全体研修会のフォローアップ研修を開催します。研修後の活動を振り返り、育成につながる面談のすすめ方や、フィードバックのポイントをお伝えします。

また、6月の研修会で参加者より寄せられた質問への補足解説も行います。

研修
概要

講師 株式会社 エイトドア
代表取締役 下田 静香

日時 2022年11月30日(水) 15:00～16:30

場所 オンライン(Zoom)

対象 6月30日(木)係長以上全体研修会に参加された方
※係長以上の職員

参加者の声

評価者の役割として評価だけでなく人事管理、スタッフの状態を把握し、得意なことを伸ばすなどの育成にも役立てることを学べた。
(病院・事務・課長)

とても役立った。育てるには正しい人事評価が必要であり、そのためには評価者も成長しなければならないと感じた。
(老健・看護師・科長)

今回の学びを活かし、日頃付けている人事考課をもっと有効利用することで、人材育成や管轄するチームの成果をあげて組織の活性化に繋げていきたい。
(病院・検査科・科長)

たくさんのコメント・質問をお寄せいただきありがとうございました。寄せられた質問は、カテゴリ分けを行い、昨年度の係長以上全体研修会「目標管理」と同じく、「人事評価Q&A」の冊子を作成いたします。



2022年度 第1回

人財開発室

AMG中途入職者研修会 開催報告

2022年7月16日(土)に今年度1回目の中途入職者研修会をオンライン(Zoom)で開催しました。

参加対象者は、2022年1月～2022年5月にAMGに中途入職した職員と期間中に常勤になった職員です。今回は、58の病院・施設より、27職種、399名が集まりました。

本研修では、AMGのこれまでの歩みと、AMG職員としての心得を学びます。前半は、AMGはどのようなグループか、また、AMG職員として大事な考え、AMGのこれまでのあゆみ、そして、医療従事者として必要なことを参加者に共有しました。後半の接遇研修では、「なぜ医療機関に接遇は必要か?」、接客マナーと医療接遇の違い、明日からすぐに実践できるスキルを学びました。

参加したみなさんが、AMGの一員であることに誇りを持ち、それぞれの職場で活躍し続けることを願っています。



研修概要

目的 ①AMGを知る
②医療従事者としての心得を知る

日時 2022年7月16日(土) 12:30～14:30

プログラム

- 皆さんへのメッセージ (久保田総局長)
- 医療・介護にかかわる者の心得 (看護本部 林局長)
- AMGのご紹介 (人財開発室 駒宮室長)
- 接遇マナー研修～なぜ、医療機関に接遇が必要か～ (上尾中央総合病院患者満足度向上委員会)
- 福利厚生制度ご案内 (関連事業本部)

研修会報告書より

自分の所属するAMGや病院を理解することで、誇りをもって働くことに繋がると感じた。(病院・看護師)

研修で改めてAMGグループの理念を理解でき、今以上に向上心をもって励んでいこうと思った。(老健・介護士)

知識・技術向上に努めつつ、専門職・AMGグループの一員であることを自覚し、今後の医療・介護情勢や問題点について広い視野で学んでいく必要があると感じた。(クリニック・看護師)

上尾中央医科グループ

医療の質向上委員会

お問い合わせ先 | AMQI事務局 (上尾中央総合病院 組織管理課) e-mail ▶▶ omr@ach.or.jp

連載 第57回 「QIとは」

QIには病院の機能や診療、サービスの質について、様々な指標を用いて客観的な数値で示した Quality Indicator (質の指標) という意味と Quality improvement (質の改善) という意味があります。提供している医療・介護の質の詳細を指標として数値化し、改善していくための活動を行うこと、指標を分析し各部署に改善を促すことで医療の質の向上を図るとともに、患者さんにとってわかりやすい医療情報を提供することを目的としています。

QI (Quality Indicator) は医療分野においては、患者さんの健康の度合いを直接あるいは間接的に示す数値を意味します。患者さんの健康は、身体的側面・精神心理的側面・社会的側面から捉えられます。また直接的に表す指標とは、例えば病院内で感染症がどのくらい起こったかという数値となります。その場合の間接的な指標とは、例えば院内感染を防ぐために職員がどのくらい手指の消毒を行ったかを示す数値ということになります。

AMGでは、2011年度からグループ統一のQIを設定し、開始当初は25項目の指標を抽出し、年々数を増やして2021年度は59

項目を収集しております。
QI収集の目的は、QIを測定・公表するという手続きを経て、最終的には「質を改善すること」です。改善なくして、QI測定・公表の意義はありません。

当院の活動について紹介します。当院では、身体抑制率が他の病院と比較して高い値で推移していることがベンチマークしたことによって分かりました。例えば、そもそもデータ自体が誤っているのではないかということでデータ抽出方法の再確認やプロジェクトチームを立ち上げて如何にして抑制を押さえることができるかの活動を行っているところです。

AMG病院・施設内でのQI収集体制は定着しつつありますが、収集することが目的とならないよう継続的な活動が必要です。多くの病院で医療の質の改善活動が日常的に行なわれていくことを期待します。

SW部「コミュニケーション、面接技術」研修 開催報告

2022年7月22日、SW部専門シリーズ研修①「コミュニケーション、面接技術」を開催。今回は緩和ケア領域を中心にソーシャルワークや心理臨床、教育等で活躍される福地智巴先生(静岡県立静岡がんセンター/マギーズ東京)を講師に迎え、クライアント支援の基礎となるコミュニケーションスキルを中心に演習を交えながら指導頂きました。新人からベテランまで様々な経験年数の参加者それぞれに、新たな気づきや学びがあった様子で、充実した研修となりました。

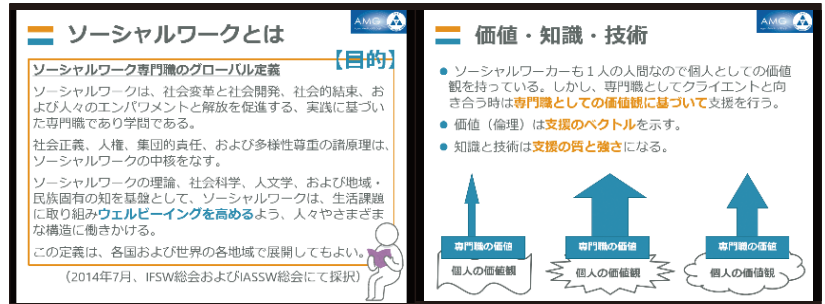


SW部「ソーシャルワーカーの基本姿勢」研修 開催報告

2022年9月15日、SW部新人シリーズ研修①「ソーシャルワーカーの基本姿勢」を開催。講師はさがみりハビリテーション病院 患者支援室の萩原係長。SWの基本的な姿勢や役割について認識し、相談援助業務を行うための基礎を勉強しました。新人SWにとっては久しぶりの同期との交流機会にもなり、グループワークでも、和やかな雰囲気の中で学ぶことができました。

教育ラダー部門:

萩原/さがみりハ、笠石/HC横浜小雀、玉城/笠幡、折尾/RCかつしか



SW部 病院運営部門 管理職会議 開催報告

2022年9月30日、2022年度 第一回 SW部病院運営部門 管理職会議をZoom開催。次世代育成の取り組みとして、企画運営を桜ヶ丘中央病院 地域連携課 南係長、上尾中央総合病院 地域連携課 権守主任が担当。多くの病院SW管理職が集まり、各病院の近況報告や課題について、グループワークを実施。今年度のSW部部門目標であるAMG内連携推進と、互いのエンパワメントができました。

病院運営部門: 竹内、内田/津田沼、南/桜ヶ丘、大貫/横浜鶴見、鎌田/伊奈、権守/上尾、吉元/杉並



SW部 新入職SWの学校訪問

SW部は令和4年度28名の新入職SWを迎えました。その中で、卒業生が一番多い武蔵野大学に、新入職SWと先輩SWが学校訪問。新社会人として、SWとして一歩を踏み出したことを恩師に報告。学生との交流機会では、AMGに入職を決めたきっかけや、社会福祉士国家試験対策について話し、学生の熱い視線を集めました。

さらに、教授からAMGへ実習生受け入れの相談もあり、AMGと大学の新たな関係性を築ききっかけができました。今後もAMG SW部と大学が協力し、専門職であるSWの育成、定着に励むことを目指します。

杉山、伊東/CC習志野



AMG 内定者フォローアップ研修報告

7月28日AMG内定者フォローアップ研修会が人事本部主催で開催され、SW部も参加させていただきました。

来春入職予定のSW志望内定学生18名に向けて、2022年度入職SW代表の4名が、「私の就活記」「1年目奮闘記」をテーマにパネルディスカッション。司会も運営も担う1年目SW達の積極性と優秀さが学生に伝わり、大盛況に終わりました。



2022年度新入職SW代表から一言

去年内定者フォローアップ研修に参加していた自分が、今はSWとして、内定学生に話しをする側に立つことができ、感動と、身が引き締まる思いがしました。この気持ちを大切に、今後も日々の業務に取り組んでいこうと思いました。

布川/金沢文庫